



トリブバン大学

Tribhuvan University



●学生 400,000人 ●教職員 15,200人

ネパール連邦民主共和国

ホームページ <http://www.tribhuvan-university.edu.np/>

交流協定締結年月日：2010年11月2日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

トリブバン大学は、ネパールで最初の大学として1959年に設立された。ネパール全土に60のキャンパスと616の附属施設を持つ、学生数約40万を擁するネパール最大の国立大学である。工学院、農学院、医学院、科学技術院、林学院、社会学部、経営学部、法学部、教育学部など38学部と4つの研究所を擁する総合大学である。セントラル・キャンパスと事務本部は首都カトマンズ市内の南西5キロメートルのキルティプルに位置する。

交流実績（令和3年度～令和5年度）

年度	R3	R4	R5
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	1
オンライン交流参加者 (本学)	58	22	14
オンライン交流参加者 (相手機関)	41	22	1



▲ 工学部協定校訪問の様子



▲ オンライン協定校訪問の様子

教員からの声

世界の屋根ヒマラヤの中央部にあるネパールは、美しい山々に囲まれた農業国ですが、毎年のように土砂災害と洪水によって大きな被害を受けています。また、2015年には首都カトマンズ周辺地域が大地震に襲われました。甚大な被害を受けましたが、着実に復興してきています。ヒマラヤの厳しい自然条件と共生し、持続可能な開発を行うには、自然科学、土木・建築技術、公衆衛生、農業と農村支援、環境保全、観光などの産業の振興、法整備といった様々な分野を含む総合的な研究が不可欠です。トリブバン大学と交流し、山岳地域での安全な暮らし方を一緒に探りませんか？

創造工学部教授 野々村敦子

学生からの声

私が参加した年は、オンライン開催でしたが、その分、先生方と一緒に時間をかけて事前準備に力を入れることができました。自己紹介や日本、香川県の紹介、香川大学の紹介のプレゼンテーションを準備する中で、英語でのプレゼンテーション方法や相手に伝わりやすいスライドの作り方を学びました。協定校訪問当日は、相手校の生徒さんの発表を聞き、日本とネパールの大学や都市、文化、研究内容の違いを知ることができました。協定校訪問を通して、たくさんの学びを得ることができ、自分にとって非常に良い経験となりました。勇気をだして参加して本当に良かったと思います。

2021年 オンライン協定校訪問参加者 小森瑞月